

地域の

自主学習グループの支援

上春別・西春別地域

別海町西春別地区において有志酪農家による、自主的な学習会グループ「あなたの牛はだいじょーぶ会」が設立されました。酪農家間の口コミで参加者を募り、まだメンバーは拡大中です。

3月26日の第1回学習会を皮切りに、現在まで4回の学習会が行われました。これまでの学習内容は、分



付せんを用いて意見を出し合う

晩後の飼養管理、搾乳牛の飼料給与法、ほ育牛の飼養管理、乳房炎の治療法などです。開催テーマや質問事項を事前に集約し、当日の意見交換が円滑になるよう工夫されています。

講師陣は、開催テーマにに応じ、共済組合獣医師や飼料メーカー職員、普及センター等が分担しています。

普及センターでは、飼養管理に関する情報提供の他に、組織運営に関する助言も随時行っています。

今後は、牧草収穫が落ち着く秋口以降に学習会を再開する予定です。



子牛預託農家の視察

パイロットファームの歴史を後世に伝える目的で建設した夢伝承交流館において、機械開墾による農地開発、地域農業の歴史についてDVD鑑賞しました。パイロットファームの歴史は、日本における農村社会学の観点からも注目されており、ネットワーク会員による歴史編さんやPR活動は、とても貴重なものとなっています。

後継者学習会〜農場システムの検討〜

別海・根室地域

普及センターでは、これまで根室市歯舞で飼養管理改善による生産性の向上を目標に取り組んできました。その一環として、後継者4名を対象に学習会を行っています。

6月18日は、「牛舎建設から考える農場システムの将来設計」をテーマに開催しました。学習会では、農場の将来構想から農場システムを構築し

た中標津町の事例を紹介し、その後、自分の農場をモデルに将来設計について検討しました。

最初に将来の労働力や飼養頭数等を想像し、農場の航空写真上に施設の模型を置いて、既存施設との兼ね合いや牛・粗飼料・堆肥等の動きを考慮しながら農場全体のレイアウトについて参加者全員で

検討しました。



農場レイアウトをシミュレーション中

話し合いました。参加者からは「農場システムを考える良い機会になった」という声が聞かれました。

普及センターは、今後も後継者同士の意見交換、酪農技術の習得を目標に勉強会を継続して開催します。



施設配置を全員で検討している様子



パイロットファームの歴史を学び夢伝承交流館にて記念撮影

ネットワーク。農村と都市の交流事業や教育旅行の受け入れを通じて、地域酪農の魅力を広める活動に対し、今後もサポートをしていきます。